

2019.12.1  
(uploaded 2019.6.5)

## ひまわり

Words by Keiichiro Kodama

& San Motegi

Music by Keiichiro Kodama

Performed by HUSHBYRD

The song is made as a sequel to [遠い空( Toi-sora: The sky, Far In August)] in my mind. The theme is strength of a Japanese woman who never forget brightness of personality like the sunflowers, which seeds were handed to her in childhood from her father.

<#1>

遠い日の ちいさな手に ひとつぶ ひまわり  
夏の空たかく 光る笑顔 はじけて おどるよ

時はながれ、ながれて わたし、母になって ちいさな  
手のひらに 乗せてあげるよ あの夏の 思い出を

<#2>

大きなとうさん やさしい手で わたしを抱き上げて  
空たかく浮かぶ みどりの風 ほほをなででゆく

いつの日にか君も 大きくなつて 咲くひまわり  
夏のひかり きらり輝くように 君はいのち、君ははな

秋の朝 赤い紙 とうさん 南の島へ  
青い空 翔ける翼が 燃えて、消えて、光る海

<#3>

ちいさな手に 遠い日の ひとつぶ ひまわり  
夏の空 きょうも 高く、青く はじけておどるよ

空の上で見ててね ひまわり咲いて ゆれて黄色  
ちいさなかけが走ってころんで 白い雲が笑ってる

当サイトの内容、テキスト、画像、楽曲等の無断転載・無断使用を固く禁じます  
Unauthorized copying and replication of the contents of this site, text ,music and images are  
strictly prohibited.